

みなさんこんにちは(^)/ 東京オリンピックがはじまりましたね。2013年9月に東京開催が決定し、このかわら版でも、Vol.18(2013年10月)の冒頭文で取り上げ、こんなことを書いていました。『2020年、世間ではどんな事が起きているのでしょうか。また、自分はどんな自分になっているのでしょうか。』まさか1年延期になって、多くが無観客開催になるなんて当時からすると想定外な状況ですね。



オンライン事例発表 静岡県、長野県

ビジネスと金融で環境課題を解決する
静岡県SDGs×ESGウェビナー

脱炭素社会への移行、ESG金融の普及拡大などの世界的な潮流の中、ビジネスを導いた環境課題の解決や、地域資源の活用による新たな価値の創出が求められています。SDGsのビジネスデザインの考え方や環境ビジネスの事例を学び、事業活動に活かしてみませんか。

講師 環境省 大臣官房 環境計画課 企画調査官 佐々木 真二郎 氏

日時 令和3年 7月6日(火) 13:30~16:30 **オンライン開催**
定員:100名様 受講料無料

お申し込み 申込フォームに必要事項を記入し、送信してください。
申込フォーム ▶ 右のQRコードからアクセス
▶ URL ▶ <https://forms.gle/mh6399m3928928928>
お申し込み受付後、開催前日まで、掲載ページへのアクセスを停止いたします。

企業による事例紹介
・春日製紙工業株式会社(静岡) 副社長 藤山 英親 氏
・一般社団法人でんき宇奈月(高山) 専務理事 町野 美穂 氏
・西土見 森のオフィス(長野) クリエイティブディレクター 松田 裕多 氏

7月は、2回オンラインで事例発表を行いました。静岡県は、環境省「環境ビジネスの先進事例集」のHPから、長野県は、2年前に地域内エコシステム構築事業で視察訪問したNPO法人まめつてえ鬼無里さんの推薦で選んでいただきました。私たちの活動に興味を持っていただき、発表できる機会を与えていただき感謝しています。

地域循環共生圏
コーディネーター育成講座

地域課題解決に取組めたい... 持続可能な社会を目指したいが、何から取組めば... 地域循環共生圏の先進事例を知りたい...

「持続可能な社会・地域を構築していくには、プレイヤーやコーディネーターを軸に様々な主体との協働が重要になってきます。この講座は、環境省 EPO 中部*が主催する講座を元に、新たな経済の仕組みや人材育成の観点からフォーラムやワークショップを行い、貴州における「地域循環共生圏」づくりを担う人材育成を目指します。

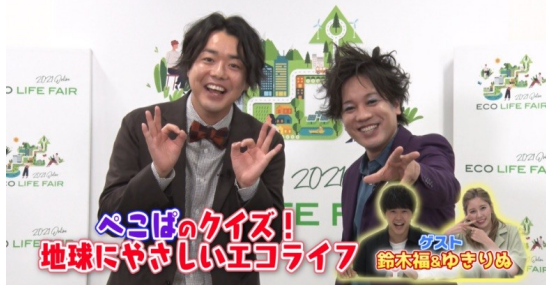
◆開催時期 7月~2月 全9回連続講座
各回の講座の内容については、要綱参照
◆開催方法 オンライン (一部、会場開催予定)
◆対象 地域住民、地域づくりに関わる方/携わる方、企業、行政、NPO 法人等 自治会、市民団体など、グループの参加を歓迎します。
◆定員 30名~名程度
◆受講料 無料
◆申込 信州環境カレッジ運営事務局まで (申込方法は裏面)
◆主催 NPO 法人長野県 NPO センター ・ 長野県 環境省中部環境パートナーシップオフィス (EPO 中部)

地域循環共生圏コーディネーター育成講座の講座一覧

	開催期日	内容・テーマ(予定)	講師等
スタートアップフォーラム	7月13日(火) 13:00~15:30	「ローカル SDGs スタートアップフォーラム~地域循環共生圏ってなんだ?!」【EPO 中部主催】 ~地域循環共生圏とは何かを理解し、ローカル SDGs 達成に向けてスタートする~	環境省、長野県、スマート・テロワール協会他
第1回	7月25日(日) 10:00~12:00	「SDGsと地域交通」 ~Mass、グリーンズローモビリティ、CASE などの地域交通のイノベーション~	宇奈月温泉、山古志村、まめつてえ鬼無里の事例等

ぺこぱのクイズ！地球にやさしいエコライフ

毎年開催される環境省主催の「エコライフ・フェア」、今年はオンライン開催。



画像は、環境省エコライフ・フェア2021Onlineより

動画は、こちらからどうぞ

その催しものの1つに、「ぺこぱのクイズ！地球にやさしいエコライフ」(動画)があり、低速電気バスEMUに関するクイズが出題されています。フェアは、6月10日から7月31日まで開催ですが、情報公開の都合で先月号に掲載できず、残りわずかな期間ですが、ぜひクイズに挑戦してみてください。環境省のYouTubeにアップされているので、もしかしたらフェア期間終了後でも見えるかもという淡い期待も抱いています。

裏面もあります、見てくださいね♡

わたしたちの暮らしと地球温暖化 その54



CO₂などの温室効果ガスの排出量削減のために国が推進している『COOL CHOICE』(クール チョイス)の取組みの1つに、「COOL CHOICE 5つ星家電買換えキャンペーン」があります。

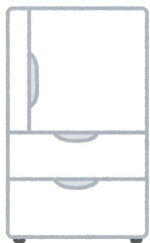
5つ星とは、冷蔵庫、照明器具、エアコン、テレビ、電気便座を対象として、その省エネ性能を最高5つの★で評価する多段階評価制度です。

家電を買い替えたらず省エネになりそうだけど、まだ使えるし、もったいないので、壊れたら買い替えるという方もいらっしゃるかと思います。ただ、家電製品の進化はめざましく、2010年の製品と2020年の製品では、年間消費電力量や電気代、機能が大きく異なり、環境にやさしくて、電気代も節約できることとなります。

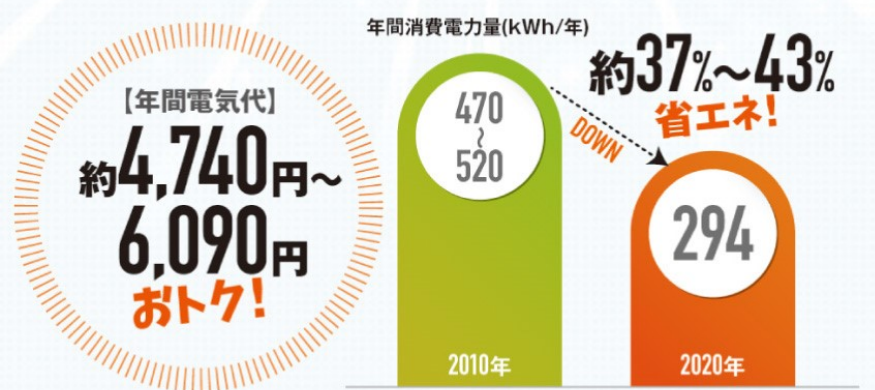
最新家電は、10年前の家電と比べ、どのくらいおトク＆省エネになるのか、冷蔵庫とエアコンの試算すると下図のようになります。

出典)環境省COOL CHOICE HP

冷蔵庫



10年前と比べると… (定格内容積401L～450Lの比較)

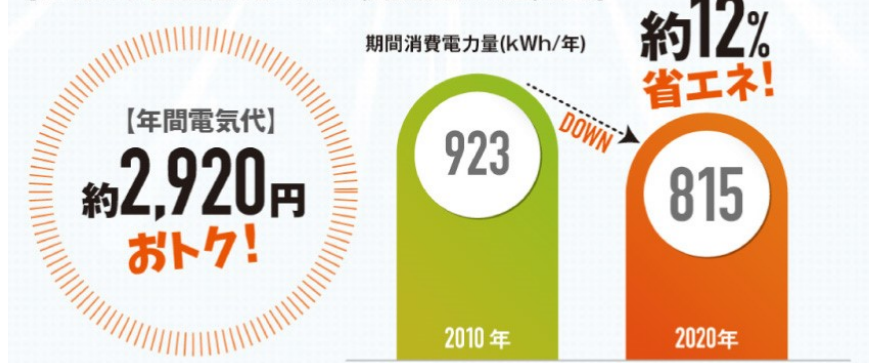


エアコン



10年前と比べると…

[10年前の平均と最新型の省エネタイプ(多段階評価★4以上)の比較]*



今回は10年前との比較ですが、15年前、20年前となると、さらに大きな差が出てきそうですね。おうちにある

10年以上の家電製品について、どれだけおトクになるか、調べてみることはじめてみるのもいいかもしれませんね。



省エネ製品買換えナビゲーション「しんきゅうさん」

QRコード ⇒



(富山県地球温暖化防止活動推進員&地球温暖化防止コミュニケーター:美香)



発行/一般社団法人でんき宇奈月

編集/一般社団法人でんき宇奈月 町野、水野

〒938-0282 黒部市宇奈月温泉633-1 大高建設(株)内 TEL 0765-62-1106

<https://www.denki-unazuki.net/>

ご意見ご感想お待ちしております!